はばたけ

2021, 04, 19
名護幼・小学校
NO. 1

入学・入園、進級おめでとうございます！

新型コロナの感染状況が落ち着かない中ではありますが、令和3年度140年目がスタートしました。

小学校児童833人、幼稚園児43人、職員64人が一体となって、諸活動に取り組みます。保護者の皆様も『チーム名護小』の一員として、積極的に関わって下さいますようお願い申し上げます。よりよい学校を築いてまいりましょう。

今年度も、分散入学式、リモートによる新任式・始業式となってしまいました。入学式で歓迎のあいさつをしてくれた玉城心花さん、名城芽萌さん、新任式歓迎のあいさつ:比嘉奏さん、始業式学年代表あいさつ:渡久地梨亜さん・比嘉陽花さん金城ジオヴァーニさん・伊藝大輔さん・大城執維さん、堂々とした発表がとても頼もしかったです。全児童・園児が、毎日笑顔で登校登園してくれることを心から願います。今年度もよろしくお願いします。

［児童代表あいさつ］

◇名護小学校プロフィール◇

①創立：1882年4月6日
②卒業生数：11,449人
③令和3年度在籍(4/8現在)
　小学校833人
　幼稚園43人
④程順則(名護親方)の教え『六諭のこころ』を実践する教育活動が脈々と受け継がれている
⑤令和2年度から学校運営協議会を設置し、コミュニティ･スクールがスタートした

良いところをさらに伸ばそう！！

『始業式校長あいさつ』より　（一部抜粋）

いきなりですが、皆さんは、名護小学校の良い所がいくつ言えますか？

校舎が新しい、のぞみの像がある、六諭のこころを学んでいる、児童数が多い、給食がおいしい、花がたくさん咲いている、運動場がきれい、遊具がある、スポーツやコンクールで表彰されることが多い、などいろいろありますが、中でも校長先生が凄いと思うのは、あいさつのレベルが確実に上がったなぁということです。また、困っている人がいると優しい声かけが出来るようになってきました。授業態度も素晴らしい、学び合いもレベルが上がりました。宿題や六諭カードなどやるべき事がきちんと出来る、ちくちく言葉を無くしふわふわ言葉を使おうと努力している、いじめをなくそうと皆頑張っている、など良い所・自慢できる所はたくさんあります。今年もこの名護小の良いところを更に伸ばし、皆が『学びたい』、皆が『行きたい』学校をめざし、本気で頑張りましょう。

今年度も、「あいさつ」「せいそう」「学び合い」を合い言葉に、去年よりさらにパワーアップした年にしたいです。

新しい空気を胸一杯に吸い込んで、この新しいメンバーで、新しい年を新しい気持ちで始めましょう。

学校だよりの表題『はばたけ』は、本校正門から入った正面ロータリーにでんと座る百周年記念碑に刻まれた言葉です。百周年記念誌によると「『はばたけ』とは、飛翔・飛躍・発展を心から願うことである。本校児童がそれぞれの目標に向かって、よく考え、心ゆたかに、たくましく、自己を創造し、大いなる生き方をしてほしい。」と記されており、未来を生きる子どもたちへの期待や願いが込められた言葉です。時代は変わっても子どもたちへの思いは不変です。先の見えない時代と言われる昨今ですが、大きく大きくはばたいてほしいと思い、今年度も『はばたけ』としました。

《裏面 学級担任等一覧》